

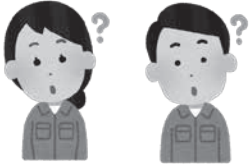
# ワークいきいきライフいきいき “Wi-Liプラン”特集①



少子高齢化が急速に進み、育児・介護などに起因する課題は、今や誰にでも生じる可能性があります。そのような状況の中、それぞれが抱える家庭の事情に影響されることなく、仕事でも家庭でもいきいきと活躍し続けるためには、**当事者だけでなく豊田自動織機で働く全員が意識と働き方を変えることがとても大切です。**

労働組合は2016年総合生活改善の取り組みで「意識変革・働き方改革」について会社に提言をして以降、みなさんの声を聴く活動を行っています。また、この取り組みを今後の労働組合の重要な活動と位置付け、「ワークいきいきライフいきいき“Wi-Liプラン”」と命名して、みなさんと一緒になって取り組みをスタートすることにしました。

ユニオンニュースでは今後、取り組みの背景をシリーズでお伝えします。まず第一回は少子高齢化の課題についてお伝えします。



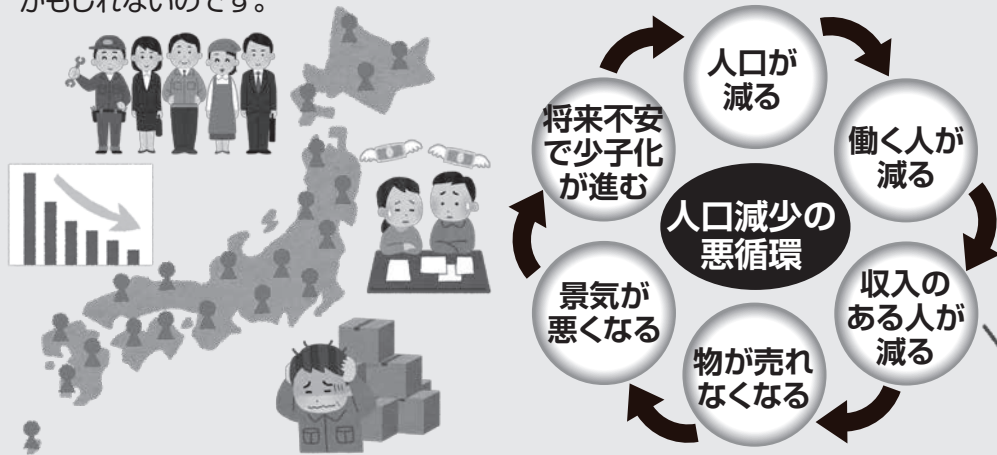
**ところで、少子高齢化が課題  
って言うけど…結局何が課題なの？**

年金・医療・介護など少子高齢化から生じる課題はたくさんありますが、働く者の視点で見ると**働く人の数が減ってしまう**、つまり「**(労働力)人口の減少**」も、大きな課題の一つですね。



働く人が少なくなるってことは…、**要員不足が生じやすい**ということか…。それは困るなあ。

そうですね、直接的には要員不足も大きな課題です。でも実は課題はそれだけではありません。**(労働力)人口が減ってしまうと日本経済が悪くなってしま**うかもしれないのです。



「景気が悪くなる」ということは…、物が売れなくなつて…、会社の業績が悪くなって…、**賃金・一時金も下がってしまうかもしれない**ということ!? それは困るわ!

それ以外にも国や自治体の税収が減りますから、公共サービスの質が低下する、例えば道路の補修が進まなくなる、ことも考えられます。この課題を解決するには

- 子供を産み・育てやすい環境(社会や会社)
- 多くの女性や高齢者の方々が元気に働ける環境(社会や会社)をつくり、労働力人口の減少を抑えることが大切です。



**次号では、女性の社会進出と少子化の関係について考えます**